

SONY

4-157-369-01(1)

ウォーターブルーフケース  
マリンパック

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。**この取扱説明書をよくお読み**のうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MPK-THHB

© 2009 Sony Corporation Printed in Japan

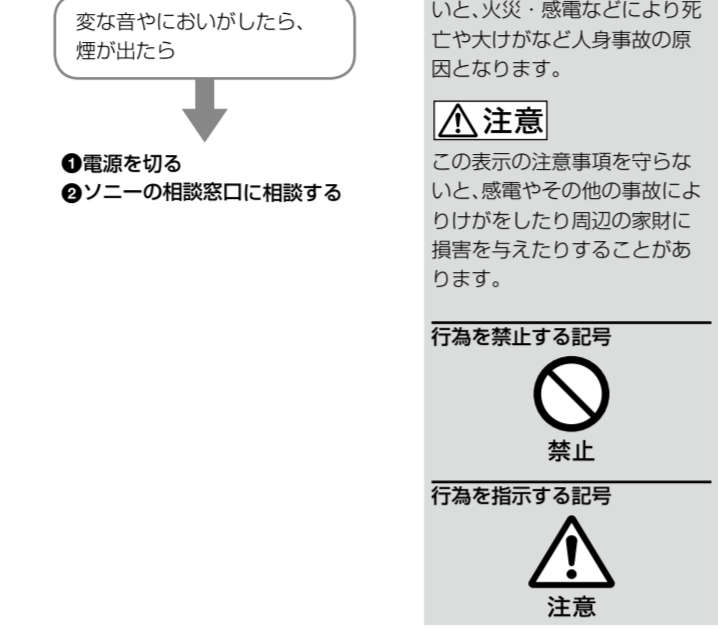
http://www.sony.co.jp/

この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

安全のために

ソニー製品は、安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災などによる人身事故が起きるおそれがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る
- 故障したら使わずに、ソニーの相談窓口にご相談する



# 準備

## アタッチメント形状

フロントアタッチメント E 1個  
(DSC-TX1 用)

リアアタッチメント E 1個  
(DSC-TX1 用)

フロントアタッチメント D 1個  
(DSC-T900 用)

リアアタッチメント D 1個  
(DSC-T900 用)

## マリパックの準備

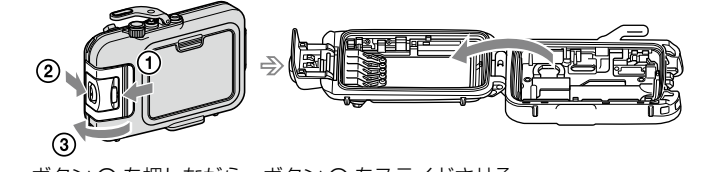
### アタッチメントを取り換える

アタッチメントを取り換える際は、無理な力を加えないでください。

\* お買い上げ時は、DSC-TX1 用にアタッチメント E を取り付けてありますので、DSC-TX1 をお使いのかたは以下の手順は不要です。

必ずカメラに対応したアタッチメントを取り付けてください。  
対応していないアタッチメントを取り付けると、カメラの故障や水漏れの原因になります。

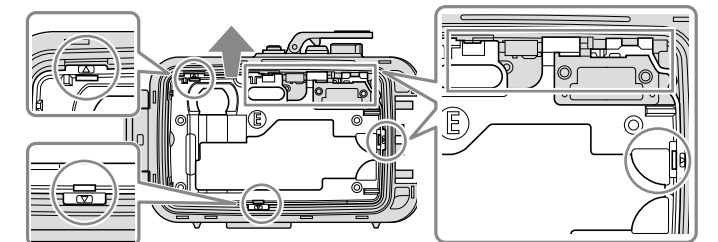
**1 本機を開ける。**



ボタン ① を押しながら、ボタン ② をスライドさせる。  
バックルを ③ の方向にあげ、本機を開く。

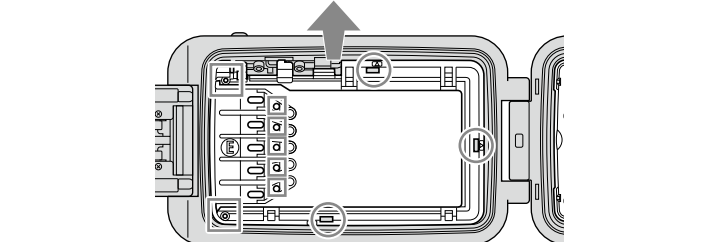
ご注意  
スベークーは、本機を保管する際に必要ですので、紛失しないようにご注意ください。

**2 アタッチメントを取り換える**  
● DSC-TX1 用のフロントアタッチメント E、リアアタッチメント E を取りはすず  
フロント部



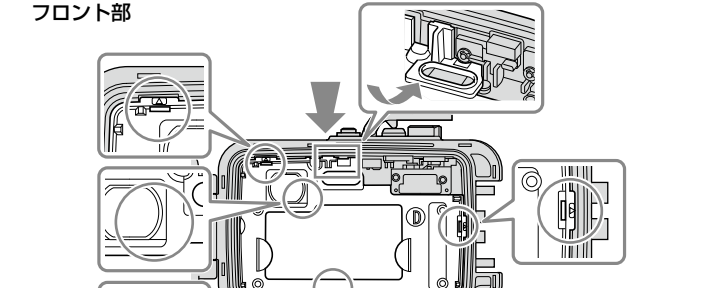
図の□印部分 (2 箇所) をはすし、○印部分 (3 箇所) を引き上げてください。

リア部



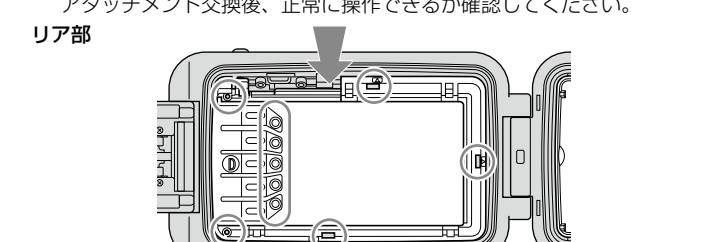
図の□印部分 (7 箇所) をはすし、○印部分 (3 箇所) を引き上げてください。

● DSC-T900 用のフロントアタッチメント D、リアアタッチメント D を取り付ける  
フロント部



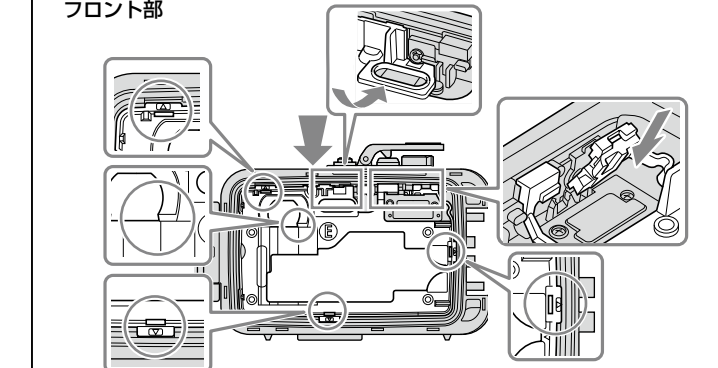
図の○印位置を本機に押し込み、次に□印位置をしっかりとめ込んでください。  
アタッチメント交換後、正常に操作できるか確認してください。

リア部



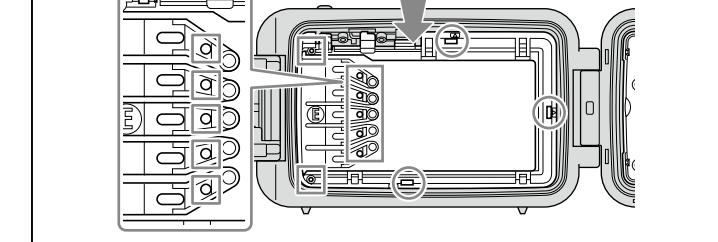
図の○印位置を本機に押し込み、次に□印位置をしっかりとめ込んでください。

● DSC-TX1 用のフロントアタッチメント E、リアアタッチメント E を再度取り付ける場合  
フロント部



図の○印位置を本機に押し込み、次に□印位置をしっかりとめ込んでください。

リア部



図の○印位置を本機に押し込み、次に□印位置をしっかりとめ込んでください。

\* アタッチメントをはすして保管する場合は、変形させた状態で保管しないでください。

- 砂やゴミが付着したままふたを閉めると、本体に傷をつけたり、水漏れの原因となることがあります。

別冊のリングメンテナンスマニュアルを必ずお読みください。  
リングの取り扱いについての重要な説明が書かれています。

## デジタルスチルカメラの準備

カメラを本機に取り付けて使用するには、カメラの[ハウジング]設定を[入]にする必要があります。詳しくは、下記の手順4をご覧ください。

カメラの取り付けは、湿気の少ない室内などでおこなってください。高温多湿な場所での本機の開閉は、本機前部のこもりの原因となります。

カメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

- カメラのストラップをはすす。
- バッテリー、“メモリースティック デュオ”を入れる。  
十分に充電してあるバッテリーを入れてください。  
十分に容量のある“メモリースティック デュオ”を入れてください。
- レンズカバーを下げ、電源を入れる。  
レンズカバーを下げるときは、レンズに触れないように注意してください。
- ハウジングを[入]にする。  
ハウジングが[入]になっていることを確認してください。

**ハウジングの設定方法**  
DSC-TX1 : [MENU] → [設定] → [T(本体設定)] → [ハウジング] → [入]  
DSC-T900 : [HOME] → [設定] → [本体設定] → [OK] → [ハウジング] → [OK] → [入] → [OK]  
画面上に [H] ハウジングが出ていることを確認してください。(DSC-T900のみ)

- 設定後、カメラの使える機能が制限されます。  
外部ボタンと、液晶画面の下記のボタンの機能のみです。  
撮影モード : 「[HOME]\*」、「[MENU]」、「撮影モード」、  
「水中ホワイトバランス」、「フラッシュ」、「マクロ」、  
「画像サイズ」  
再生モード : 「[HOME]\*」、「[MENU]」、「削除」、「ワイドズーム」、  
「一時回転表示」、「動画再生/停止 (動画再生時)」、  
「画送り」、「画戻し」
- 本機取り付け後は、「[HOME]\*」、「[MENU]」ボタンは使用できません。  
\*「[HOME]」はDSC-T900のみ対応しています。

**5 カメラのモードスイッチを 静止画にする。(DSC-T900のみ)**

### 6 レンズや液晶画面が汚れていないことを確認する。

ご注意

- DSC-TX1 で連写の設定をする場合は、ハウジング設定前に行ってください。本機装着後は、[記録中断]のみ操作できます。
- AF-イルミネーターは使用できません。ハウジングモードに設定すると、自動的にAFイルミネーターが「切」の状態になり使用できなくなります。

## デジタルスチルカメラをマリパックに取り付ける

- 本機を開ける。
- 乾燥剤を取り付ける。  
本機フロント部の乾燥剤スペースに乾燥剤を置き、フロントアタッチメントの○部分で押さえる。

\* 付属の乾燥剤は撮影の 1 ～ 2 時間前に入れてください。

- カメラのON/OFF (電源) ボタンを押して電源を「OFF」にする。
- 本機にカメラを取り付ける。

カメラのレンズカバーは下げた状態にしてください。レンズカバーが上がった状態で無理に本機を閉じようとすると故障の原因になります。  
カメラを出し入れするときは、必ず電源を切ってください。

カメラが正しく入っているか確認してください。

- ボディを閉じて、バックルを締める。  
ボディをしっかり押さえ、バックルがカチッとロックされるまで押してください。

ご注意

本機のボディを閉じるとき、リングの表面と本機の溝に、ゴミや砂、毛髪などがついていないことを確かめてください。異物をはさみ込むと、水漏れの原因となることがあります。

## 付属品を取り付ける ハンドストラップを取り付ける

ご使用前に付属のハンドストラップを取り付けることをおすすめします。

ご注意

本機のボディを閉じるときに、ハンドストラップのはさみ込みにご注意ください。はさみ込むと水漏れの原因となることがあります。

## 液晶フードの取り付け、取りはずしかた

- 付属の脱落防止ひもを取り付けてください。
- 図のように液晶フード取り付け用のガイド凹部にあわせて強く押し込みます。

ご注意

本機のボディを閉じるときに、脱落防止ひものはさみ込みにご注意ください。はさみ込むと水漏れの原因となることがあります。

### 取りはずしかた

液晶フードを外に広げるようにして、ガイドから取りはずします。

# マリパックを使う

## 撮影する

- 電源を入れる。
- 撮影状態を設定する。  
本機のコントロールボタンを押し、各撮影状態を設定します。

**コントロールボタンの操作方法**  
コントロールボタンを押すときは、ゆっくり押ししてください。  
画面上のアイコン表示  
1 回目 . . . . . 現状の設定を表示するのみです。

2 回目 . . . . . モード画面が表示されます。  
設定したいモードが画面にでるまで、繰り返し押してください。  
画面中央で、設定内容が確認できます。

### 本機で使えるモード

コントロールボタン1	コントロールボタン2	コントロールボタン3	コントロールボタン4	コントロールボタン5
(撮影モード)	(水中ホワイトバランス)	(フラッシュ)	(マクロ)	(画像サイズ)
i (おまかせオート撮影)	—	(オート)*5 (強制発光)*5 (発光禁止)	(オート) (拡大鏡入)	すべて使えます
(水中)*1	(WB オート) (水中1)*2 (水中2)*2 (ワンプッシュ)*3	(強制発光) (発光禁止)	(オート) (拡大鏡入)	すべて使えます
(ビーチ)	—	(強制発光) (発光禁止)	—	すべて使えます
(スノー)	—	(強制発光) (発光禁止)	—	すべて使えます
(オート)*4	(WB オート) (水中1) (水中2) (ワンプッシュ)*3	—	—	すべて使えます
(水中)*1、*4	(WB オート) (水中1) (水中2) (ワンプッシュ)*3	—	—	● (取込)

コントロールボタン1	コントロールボタン2	コントロールボタン3	コントロールボタン4	コントロールボタン5
(撮影モード)	(水中ホワイトバランス)	(フラッシュ)	(マクロ)	(画像サイズ)
(おまかせオート撮影)	—	(オート)*5 (強制発光)*5 (発光禁止)	(オート) (拡大鏡入)	すべて使えます
(水中)*1	(WB オート) (水中1)*2 (水中2)*2	(強制発光) (発光禁止)	(オート) (拡大鏡入)	すべて使えます
(ビーチ)	—	(強制発光) (発光禁止)	(オート) (拡大鏡入)	すべて使えます
(スノー)	—	(強制発光) (発光禁止)	(オート) (拡大鏡入)	すべて使えます
(オート)*4	(WB オート) (水中1) (水中2)	—	—	すべて使えます
(水中)*1、*4	(WB オート) (水中1) (水中2)	—	—	● (取込)

\*1 水中での撮影は、 (水中)、または (水中) での撮影をおすすめします。

\*2 (水中1)、 (水中2) は、フラッシュが発光禁止のときのみ設定可能です。 (水中1)、 (水中2) に設定されているときにフラッシュを強制発光にすると、水中ホワイトバランスは (オート) になります。

\*3 (ワンプッシュ)、 (ワンプッシュ取込) については、カメラの説明書もご覧ください。

\*4 動画撮影については、カメラの取扱説明書もご覧ください。

\*5 (オート) 撮影時は (強制発光) には設定できません。また、 (拡大鏡入) 撮影時には (オート) には設定できません。

**水中ホワイトバランス選択**  
 (水中) または (水中) 時の色合いを調整します。

(WB オート)	水中で自然な色合いになるように自動調整する。
(水中1)	青色の強い水中に合わせる。
(水中2)	緑色の強い水中に合わせる。
(ワンプッシュ)*	光源に合わせてホワイトバランスを一定の設定にする。
(ワンプッシュ取込)*	[ワンプッシュ] での基準になる「白」を取り込む。

\* DSC-TX1 のみの機能です。  
カメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

- シャッターレバーを押して撮影する。

### ズーム機能を使う

W側へ押し続けると、徐々に広角(Wide)になります。  
T側へ押し続けると、徐々に望遠(Telephoto)になります。

ご注意

- 撮影一時停止状態が一定時間続くとお自動的に電源が切れます。これはバッテリーの消耗を防ぐためです。再度撮影するには、電源を入れ直してください。詳しくは、お使いのカメラの取扱説明書をご覧ください。
- カメラの温度が上がると自動的に電源が切れたり、撮影ができなくなることがあります。
- 本機でフラッシュ撮影を行なう場合、状況によっては撮影距離が短くなる場合があります。
- 水中でフラッシュを発光すると、水中の浮遊物に反射して、多数の丸い光として撮影されてしまう場合があります。
- カメラの拡大鏡モードでは、本機内のガラス面のほこりやゴミにピントが合うことがあります。その際、ガラス面のほこりやゴミを取り除いてください。
- 動画撮影時は、音声を正常に記録することはできません。

## 再生する

本機の [再生] ボタンで撮影した画像を見ることができます。このとき音声は聞こえません。

- 電源を入れる。
- [再生] ボタンを押す。
- コントロールボタン 4、5 を操作して、再生したい画像を選ぶ。
- 再生ズームレバーを操作して画像を拡大、縮小する。

再生時、画面上のボタンは次の機能に変わります。

	コントロールボタン1	コントロールボタン2	コントロールボタン3	コントロールボタン4	コントロールボタン5
	(撮影モード)	(水中ホワイトバランス)	(フラッシュ)	(マクロ)	(画像サイズ)
静止画	削除	ワイドズーム一時回転表示	—	画送り	画戻し
動画 (停止)	削除	再生	—	画送り	画戻し
動画 (再生中)	削除	一時停止	—	画送り	画戻し
再生ズーム中	↑ (上移動)	→ (右移動)	← (左移動)	↓ (下移動)	× (戻る)
削除中	—	—	OK / 実行*	キャンセル / 終了*	—

\* DSC-TX1 は OK とキャンセル、DSC-T900 は実行と終了で表示されます。

ご注意

他のカメラで撮影・記録した画像が“メモリースティックデュオ”内にある場合、カメラでの設定が必要になることがあります。詳しくはお使いのカメラの取扱説明書をご覧ください。

## デジタルスチルカメラを取りはずす

- 電源を切る。  
カメラを出し入れするときは、必ず電源を切ってください。
- 本機を開ける。
- カメラを取り出す。  
長時間ご使用になったときは、カメラが熱くなります。電源を切ってからしばらく放置したあとに、カメラを取り出してください。
- カメラを取り出すとき、落とさないようにご注意ください。

- カメラのハウジングを「切」にする。

ご注意

本機を開ける前に、本機を水道水または真水で洗い、柔らかい布で水滴を拭き取ってください。本機を開けたときに、体や毛髪、ウエットスーツの袖口などからの水滴がカメラにからないようにご注意ください。